

# 情報報

No.584

島根県教職員協議会  
〒693-0011  
出雲市大津町2214  
Tel 0853(22)7762  
Fax0853(22)7762  
代表者 安達利幸  
編集人 石原康博

E-mail  
office@kyougikai.org  
http://  
www.kyougikai.org

## 教育関係者が知っておきたいメディア対応

### 学校危機管理のポイントとは 学校という場の○○○



十二月十五日(土)、出雲市市民会館において第三回教育講演会を開催した。講師には、香川大学准教授の阪根健二氏をお迎えした。

阪根氏は、香川県坂出市の中学校で教鞭を執られ、香川県教職員連盟の委員長、香川県教育委員会の主任指導主事を歴任された。現在は香川大教育学部で学校危機管理、総合的学習論、生徒指導等を専門に研究を進められている。

はじめ徳島、愛媛、高知、岡山、広島、岐阜など各県で実体験を元にした講演・研修会を行っている。特に、学校危機管理のエキスパートとして、香川県をはじめ、

今回は、「学校危機管理とは、教育関係者が知っておきたいメディア対応」というテーマでお話しいただいた。

- ・メディアは、家庭・子どもの側に立つ。教員は自己改革ができるから、メディアが叩く。
- ・知る、認知をすることが大事。
- ・“学校”という場は、ある意味特殊事情をもった場所である。
- ・苦情を情報源と考える。

## 三つのキーワードを押さえる!

- ① 最初の一手を打っておく。誰が最初の一手を打つかの確認が大切!
- ② 情報共有の範囲を即座に決める。監督権者との意思疎通が欠かせない部分。
- ③ 社会的な視点から、問題を俯瞰する。教員以外の方が聞くとどう思うかという視点で考える。

問題が起きたとき、どれだけ真摯に向き合えるか、すばやく対応できるかを考えておく必要があると感じた。



子どものいじめ自殺、教師の不祥事など、学校での事件・事故は常に高い関心を集め、新聞をはじめ各種メディアで報道される。学校側が対応を誤れば、過熱報道や不信感を招くばかりでなく、真の問題解決を遠ざかせてしまう。教育もメディアも知り抜いた著者がメディアの実態をふまえた具体的な対応策とスタンスを伝授する。(出版社作成文)

- (もくじ)
- 第Ⅰ部 メディアに対応するための実践知
- 1 筆者のスタンスの由来
  - 2 メディアを知る
  - 3 メディアとつきあう
  - 4 メディアとわたりあう
  - 5 メディアと共同する
- 第Ⅱ部 メディアとの対話
- 1 黒島記者との対談
  - 2 久門支局長との対談

### 教育関係者が知っておきたいメディア対応

北大路BOOK 03 教育関係者(1)編  
阪根健二

教育とメディアの不幸な関係を変える!  
メディアの不信や過熱報道を招く学校のあり方を究め、教育問題の真の解決に向けて、メディアとの共同を熱く語る  
すべての教育関係者に贈る実践知のエッセンス  
北大路書房

### 学校の「万が一」に備えて

阪根健二氏の書籍をご希望の方は、事務局までお問い合わせください。

## 人事異動の申し入れを 行っています

十二月十九日(水)より、県教委、各市町村教育委員会、教育事務所に対して、人事異動の申し入れを行っています。できるだけ会員の皆様のご希望にそえるよう、事務局長が直接申し入れを行っているところです。

人事異動に関するご相談がありましたら、事務局までご連絡ください。

また、希望調書の変更があつた場合には、必ずご連絡くださいますようお願いいたします。

## 人事異動に伴う相談 随時受け付け中！

0120-968-280

一般電話・携帯電話 会員の負担なし

調書内容の変更は、必ずご連絡下さい。

今年もいろいろお世話になりました。年末年始、お体ご自愛ください。



## 訂正

前号の「情報」で、「斐川町教職員組合」を「斐川町教育組合」としておりました。訂正に併せお詫び申し上げます。ご迷惑をおかけいたしました。

2/11(月)

参加者  
募集中

## ライブ紙芝居を 見に来ませんか？

Q：「ライブ紙芝居」ってなに？

A：模造紙に、その場で絵を描きながら、紙芝居をします。

Q：入場料は？

A：無料です。より多くの方に、ご参加いただいて、家族・命について楽しく考えてみませんか。

講師は、絵本作家の長谷川義史氏。夏休みの課題図書「おじいちゃんのごらくごらく」の作者でもあります。

当日は、絵本の販売にあわせ、サイン会を開催いたします。

**お申し込みは、電話・メール・FAXで  
島教協 事務局まで**

# 学校紹介

## 出雲市立須佐小学校

## 雲南市立三刀屋小学校

須佐小学校は、山・川に囲まれ、豊かな自然環境の中で、107名の子ども達が、元気いっぱい過ごしています。

6月には、全校を10班に分けて、すさっこ探検隊を行いました。黒山登山・おはぎ作り・保育所交流など地域の方に支えられ充実した活動となりました。

2学期は、1人1人が「いきいき」と活動することをめあてにがんばっています。

三刀屋小学校は、松江と広島を結ぶ国道54号線のそばにある学校です。全校児童284名。「めざせ、〇〇日本一！」をスローガンに、全校児童一丸となって取り組んでいます。

平成19年10月26日(金)に、県教研雲南大会が開催されました。本校も特別活動と家庭科の授業公開をしました。本校の特色は、異学年集団による活動を重視していること。特にペア学年と称して、1年と6年、2年と5年、3年と4年の交流を大事にしています。